

令和6年度 事業計画

【基本方針】

古牧地区住民自治協議会が発足して 17 周年を迎えました。この間、12 地区が連携し誰もが住みよい、安心・安全のまちづくり、思いやりとふれあいのある地域づくりを目指して事業等に取り組んできております。

本年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の 5 類に移行されて 2 年目になり社会活動もさらに活発化されていきます。住民自治協議会としましても、古牧地区の一層の活性化のために下記の各種事業を実施してまいります。

【総務部会】

〈総務部、環境美化部〉

- 1 水害対策、生活道路、防災・防火・防犯・交通安全等の社会生活基盤や環境の整備・改善について長野市および関係機関と連携して推進します。
- 2 今後予想される災害に備え、過去の災害対応を教訓にし、地域防災活動に向け「防災マニュアル」の検証、「防災指導員の勉強会」、「災害対応訓練の実施と普及」に努めます。
- 3 社会を明るくする運動、全戦没者追悼と非戦の誓い等を関係機関と連携して実施します。
- 4 ごみ分別の啓発、ごみステーションの改修、不法投棄防止活動、道路・公園等の美化活動を行い、地域の環境美化を推進します。

【福祉部会】

〈福祉健康部、子育て支援部〉

- 1 現状課題である担い手不足が今後さらに進むであろう中、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むために、独居・高齢者世帯を支える担い手は不可欠であり、担い手をより多く発掘、確保して活動を支援するためにも現在実施している事業を見直し、高齢者サロン・子育て支援活動、福祉自動車運行、ボランティアセンター運営等を関係団体と連携して実施し、地域の皆様の幸せを目指します。
- 2 高齢者や要支援者が安心して暮らせるための持続可能な支え合いのまちづくりに向けて支え合い活動を推進します。
- 3 高齢者や要支援者の健康維持を図るため、「ほんわか健康塾」を全区に展開できるように、古牧地区全体と各区との実施内容を検討し、各区を支援していきます。
- 4 子育て支援活動をこれからも重点的に取り組むこととし、各区の新たな取り組みを積極的に支援します。

【安全部会】

〈防犯部、交通安全部〉

- 1 古牧地区の火災予防や犯罪防止および交通事故防止などの生活安全の活動を積極的に取り組めます。
- 2 登下校時の子どもを守る「安全パトロール」、「見守り活動」、夜間における「防火・防犯パトロール」、交通量が多く交通事故多発交差点での「交通安全街頭指導」など、住民の生活安全活動を推進します。
- 3 防火・防犯・交通安全ポスター作品コンクールなどを通して住民の意識向上と関係機関との連携強化を図り、古牧地区事業者様の協力も得ながら、啓蒙活動を広めていきます。
- 4 高齢者の夜間の事故防止のため関係機関と連携強化をします。

【教養文化部会】

〈公民館部、青少年育成部、人権男女参画部〉

- 1 公民館活動、青少年健全育成、人権尊重、男女共同参画等を積極的な推進を図ります。
- 2 ふるさと文化芸能祭や公民館対抗球技大会等を通じて、地域の皆様が大量参加でき、顔が見えて仲間づくりができるふれあいの場の機会確保に努めます。
- 3 家庭、地域、学校、関係機関等の密接な連携を図り、「ふるさとふれあいタイムズ」の作成を通じて、世代間交流や青少年の健全な育成に努めます。
- 4 差別のない住みよい古牧を目指して、人権研修や男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりを進めます。

【広報部】

古牧地区住民自治協議会の活動を「ふらネットこまき」や「ホームページ」等で広報するとともに各区の通信員を通じて情報の提供を受け、広報・広聴活動の充実を図ります。